



■大会会場

浅草ビューホテル 飛翔の間

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 tel.03-3847-1111 fax.03-3842-2117

<http://www.viewhotels.co.jp/asakusa/>

■交通のご案内

○電車・バスにて

つくばエクスプレス「浅草」駅直結、東京メトロ銀座線「田原町」駅徒歩7分、

都営浅草線「都営浅草」駅徒歩約10分、JR「上野」駅タクシー約5分

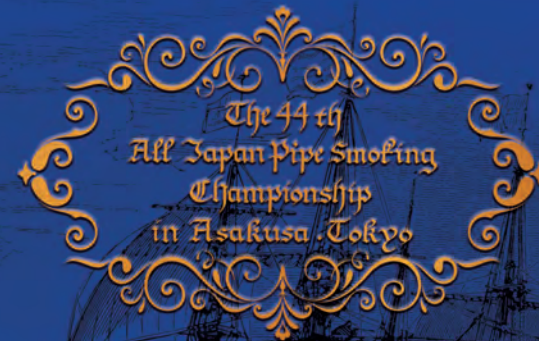
○お車にて

首都高速6号線「駒形ランプ」、首都高速1号線「上野ランプ」、首都高速1号線「入谷ランプ」

○リムジンバスにて【飛行場とホテルを結ぶリムジンバスが運行しています】

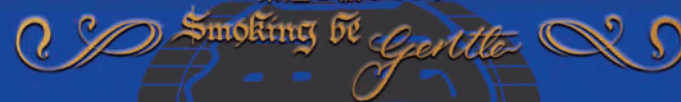
<http://www.viewhotels.co.jp/asakusa/access/index.html> (ホテル初要予約・空港発先着順)

ひとのときを、想う。 JT



第44回  
全日本  
パイプスモーキング  
選手権大会  
東京

紫煙を愉しもう!



平成 29年9月24日(日)  
会場：浅草ビューホテル

主催：日本パイプクラブ連盟

後援：日本たばこ産業株式会社



# 第44回 全日本パイプスモーキング選手権大会



## ごあいさつ

皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
この度、2017年第44回全日本パイプスモーキング選手権大会のご案内をさせていただきます。  
今回は3年ぶりの東京開催となりますが、ご存知の通り私たちを取巻く喫煙環境は更なる厳しさを増しております。そのような中、かねてよりパイプスモーキングに深いご理解をいただき、受け入れてくださる「浅草ビューホテル」様のもとで開催に至りましたこと、大きな喜びと感謝をもってお知らせいたします。さてパイプスモーキングにはスポーツと同様、人と人をつなぐ力、異文化をつなぐ力があります。その力を感じつつ、皆様と共に素晴らしい時間を共有し、タバコ文化の輝きを世に発信する、そんな大会にできるよう日本パイプクラブ連盟と、クラブ「Gun Room of Tokyo」が、鋭意準備を進めております。皆様方にはご多忙とは存じますが、お誘いあわせの上、ふるってのご参加お願い申し上げます。

第44回大会実行委員長「Gun Room of Tokyo」 大石 良明



## 開催概要

平成29年9月24日(日)

受付開始 / 午前10時 開会式 / 午前11時

閉会予定 / 午後16時頃

※競技会終了後、表彰式・パーティを行います。

会場 ◆ 浅草ビューホテル 飛翔の間

参加資格 ◆ 20歳以上の方【女性歓迎】

参加定員 ◆ 200名(予定)

参加費用 ◆ 16,000円(競技およびパーティ) 6,000円(パーティのみ)

クラブメンバー表彰 ◆ 個人戦1~10位 団体戦1~3位 レディース1~3位

申込方法 ◆ 別紙の参加申込用紙に記入し、下記にFAX送信、参加費用をお振込ください。

【申込期限：平成29年8月24日】

申込先

FAX 03-3458-5453 (GRT今井)

連絡先

TEL 090-8059-4944 (GRT今井携帯)

## 【ご注意】

- ① 参加費用のお振込が期限までにない場合、申込を取り消されたものとします。
- ② 大会に参加されなかった場合でも、お振込済みの費用は返却できません。
- ③ 大会エントリーの完了通知は特に致しませんので、当日開場受付でご確認ください。
- ④ 参加費用の振込手数料は申込者のご負担でお願いいたします。
- ⑤ 参加費用領収書は特に発行せず、金融機関振込受領証で代えさせていただきます。

振込先

三菱東京UFJ銀行  
店番号 024 銀座通支店

◎普通預金 0544683  
オオイシ ヨシアキ



## 大会ルール

1. 使用するパイプは、実行委員会支給のブライヤー製ビリヤード型のパイプとする。
2. 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
3. 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造変更してはならない。
4. 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
5. 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
6. タバコをほぐしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジューズを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。
7. 支給された用具以外のものは使用してはならない。
8. 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
9. 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
10. タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
11. 着火の際、マッチの使用は2本とする。
12. 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
13. タバコの火が消えた者は速やかに計時審判に申告し、その時間が記録される。
14. 終了した者は立席し、別の場所へ移動しなければならない。
15. 火がついていることを確認するため、計時審判は煙を出すことを命令することができる。
16. 灰等を灰皿に捨てることができるが、タバコを再びポウルの中に戻すことはできない。
17. 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に叩いてジューズを出すことができるものとする。ただし数秒とする。
18. ポウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
19. ポウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
20. タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
21. 参加者は、競技進行に関してアペールすることができる。
22. パイプとタンパーが焦げた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
23. 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
24. 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
25. 最も長く吸ったものを優勝とする。
26. 順位の審査は審判長が行う。
27. 団体戦を併せて行うものとする。
28. 団体とは、PCJ加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
29. 団体優勝は、そのチーム上位3名の記録の合計による。
30. 参加のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
31. 競技結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアペールができる。



## 大会使用たばこ「飛鳥」

「飛鳥」は、1973年(昭和48年)3月に日本で発売され、パイプ愛好家に根強い人気を持つ日本オリジナルのブランドです。【日本たばこアイメックス株式会社】



## 連盟事務局



日本パイプクラブ連盟  
理事長 森谷 周行  
TEL/FAX:03-3465-3034  
http://www.pipeclub-jpn.org

